

評価項目	評価指標	具体的方策	評価基準				
			4	3	2	1	
確かな学力	<p>気付く子【メタ認知】</p> <p>振り返りを活用して価値ある物事に気付く児童に</p>	<p>○各学期末テスト（知識・技能）の通過率80%未満を0に近付ける。（基礎問題）</p>	<p>通過率 80%未満の割合</p>	<p>0～10% 未満</p>	<p>10～15% 未満</p>	<p>15～20% 未満</p>	<p>20% 以上</p>
	<p>○標準学力調査の記述問題で平均正答率が目標値を上回る。</p>	<p>○振り返りを活用した指導の充実（一人1授業以上の提案：示範授業含） ○条件に合わせて書く活動の充実（海小タイム、ドリルタイムの活用、作品応募） ○声に出す活動の充実（音読・歌唱：ドミソ発表会） ○80%未満児童への個別指導（給食前学習・放課後学習） ○読書活動の推進 ・教科等における読書活動、調べ学習（読書感想文・ポップづくり・ビブリオバトル等） ・読書の量と質の向上（30冊読書の取組・担任以外の読み聞かせ「ドキドキ読書」） ・図書委員会や子ども司書による多読の取組 ○一人1台端末・ICTの効果的活用 ○家庭学習の工夫（音読・計算・漢字・自主学習）</p>	<p>目標値に対する 学校平均正答率</p>	<p>上回る</p>	<p>同等</p>	<p>10Pt 未満 下回る</p>	<p>10Pt 以上 下回る</p>
豊かな心	<p>考える子【コミュニケーション能力】</p> <p>対話と協働を通して考え、自分や人を大切にすることができる児童に</p>	<p>○気持ちの良い挨拶ができる児童 80%</p>	<p>児童の自己評価を踏まえた教師の見取り</p>	<p>80% 以上</p>	<p>75% 以上</p>	<p>70% 以上</p>	<p>70% 未満</p>
	<p>○自分にはよいところがあると思う児童 70%以上</p>	<p>○挨拶運動による全校への啓発 ・各学級・心の元気委員会による校門での挨拶運動 ・挨拶の意義の確認・挨拶標語等での啓発・振り返り ○挨拶名人の選出と活躍 ・学期ごとに学級で2名挨拶を頑張った児童を選出し表彰する。 ○実践力を育成する道徳の授業 ○登校班の育成 ・登校班長指導・ピックアップ指導 ○効果的な避難活動</p>	<p>児童の評価を踏まえた教師による見取り</p>	<p>80% 以上</p>	<p>75% 以上</p>	<p>70% 未満</p>	<p>70% 未満</p>
健やかな体	<p>行動する子【主体性】</p> <p>体験活動を通して心と体が健康な児童に</p>	<p>○休憩時間に月20ポイント以上外遊びをする児童70%以上（休憩時間に外遊びをすると1ポイント）</p>	<p>休憩時間に月20ポイント以上外遊びをする児童の割合</p>	<p>80% 以上</p>	<p>70% 以上</p>	<p>60% 以上</p>	<p>60% 未満</p>
	<p>○生活リズムカレンダーで自分が設定した就寝時刻の目標が達成できた割合 70%以上</p>	<p>○大休憩・学級タイム・ロング昼休憩における児童全員外遊び活動、 ○運動委員会による運動に親む環境づくり（外遊びポイントカード、遊びの紹介、道具の使い方・縄跳び講習会など） ○自己最高記録への挑戦（完走大会・長縄大会・縄跳び・体力アップ貯金カード）</p> <p>○学級活動や保健の授業、生活リズムカレンダーや児童朝会での保健委員会による睡眠時間の啓発等。</p>	<p>生活リズムカレンダーの早寝の項目においてA評価の児童70%以上</p>	<p>80% 以上</p>	<p>70% 以上</p>	<p>60% 以上</p>	<p>60% 未満</p>
信頼される学校	<p>可能性を信じ、学び続ける教職員</p> <p>タイムマネジメントと教師力の向上</p>	<p>○時間外勤務45時間以内の職員の割合を70%以上</p>	<p>入退校時刻記録を基にした時間外勤務45時間以内の職員の割合を70%以上</p>	<p>70% 以上</p>	<p>60% 以上</p>	<p>50% 以上</p>	<p>50% 未満</p>